

“地域に貢献する”JAあいらの

ご案内

令和3年度
上半期ディスクロージャー



届ける安心 広がる笑顔 生まれる信頼

 JAあいら

目 次

ごあいさつ	1
I. J Aあいらの概要	2
(1) 組合員数	2
(2) 役 員 数	2
(3) 職 員 数	2
II. 開示項目	3
1. 金融再生法開示債権（単体）	3
2. 単体自己資本比率（国内基準適用）	3
3. 主要勘定の状況	4
4. 有価証券等時価情報	4
III. 地域貢献活動	4
1. 地域からの資金調達の状況	4
2. 地域への資金供給の状況	5
3. 文化的・社会的貢献に関する活動	6
IV. 自己改革の実践に向けた取り組み状況について	9
1. 地域営農ビジョンの取り組み	9
2. 「組合員の収入拡大・コスト抑制対策」の取り組み	10
3. 組合員との関係性強化の取り組み	10
V. 役員紹介	12
VI. 店舗一覧	13

ご あ い さ つ

組合員をはじめ地域住民・利用者の皆様におかれましては、かねてよりＪＡの事業運営に深いご理解と絶大なるご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

わが国経済は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響によって、企業収益の大幅な減少・観光関連事業の低迷など非常に厳しい状況が続いています。とくに、外食産業が受けた打撃は大きく、同時に農家生産者へも連鎖的に影響を与えています。

また、国際貿易をめぐる情勢は、ＴＰＰ１１、日ＥＵ・ＥＰＡ、日米貿易協定、日英ＥＰＡの発行に続き、ＲＣＥＰへの署名やＴＰＰへの英国加入手続開始、さらには、中国と台湾のＴＰＰ加盟申請など、農業経営に大きな影響を及ぼすことも想定されるため、今後の国内対策への動向等を注視することが必要です。

管内農業は、高齢化や労働力不足による離農や耕作放棄地の増大など生産基盤の脆弱化が引き続き進展するとともに、茶や野菜の価格低迷、また、肉牛枝肉相場は回復基調にあるものの、不安定な相場は子牛価格にも影響を及ぼすなど、全般的に厳しい状況が続いています。

このような情勢のなか、ＪＡあいらは、霧島市・始良市・湧水町を管内とする総合農協として、自己改革プランとしての第１０次中期３か年計画の実践を通じて、自己改革をさらに徹底し、協同組合組織としての存在意義を明確にしながら、農業者の所得増大、農業生産の拡大に全力を挙げて取り組むとともに、地域の活性化に貢献しています。

地域貢献活動においては、コロナウィルス禍、様々な活動を中止せざるをえませんでした。今後は、ワクチンの普及とともに、３密回避など一定の防疫措置を講じるなど、感染防止対策を徹底しながら、地域の活性化にも努めて参ります。

金融事業においても、「ＪＡバンク会員」として組合員・利用者から信頼される「食と農、地域社会に貢献するＪＡバンクあいら」を目指して、農業融資の拡大をはじめ、移動店舗車の運行など、様々な事業を展開しております。

今後も引き続き当ＪＡの事業運営へご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、組合員をはじめ地域住民・利用者の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、ごあいさつといたします。

令和３年１０月

あいら農業協同組合

代表理事組合長 中條 秀二

I. 当JAの概要（令和3年8月末現在）

●JAあいらの概要

名 称	あいら農業協同組合
所 在 地	鹿児島県霧島市隼人町西光寺521番地1
設 立	平成4年3月1日
貯 金 残 高	160,960,242千円
貸 出 金 残 高	20,764,394千円
出 資 金	3,249,350千円
処分未済持分	△51,286千円

(1) 組合員数（単位：人）

	令和3年2月末	令和3年8月末
正 組 合 員	7,379	7,381
個 人	7,274	7,275
法 人	105	106
准 組 合 員	11,338	11,460
個 人	11,186	11,307
法 人	152	153
合 計	18,717	18,841

(2) 役員数（単位：人）

	令和3年2月末	令和3年8月末
理 事		
常 勤	3	3
非 常 勤	15	15
(計)	18	18
監 事		
常 勤	1	1
非 常 勤	5	5
(計)	6	6
合 計	24	24

(3) 職員数（単位：人）

区 分	令和3年2月末	令和3年8月末
参 事	3	3
職 員	254	255
計	257	258
常 備 臨 時 職 員	122	118
合 計	379	376

II. 開示項目

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：千円）

債 権 区 分	令和 3 年 2 月 末	令和 3 年 8 月 末	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	154,298	150,475	△ 3,823
危 険 債 権	191,178	195,213	4,035
要 管 理 債 権	0	331	331
小 計	345,476	346,019	543
正 常 債 権	20,976,213	20,454,108	△ 522,105
合 計	21,321,689	20,800,127	△ 521,562

（注）上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

なお、当JAは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しております。

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

②危険債権

経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権

③要管理債権

3か月以上延滞貸出債権および貸出条件緩和貸出債権

④正常債権

上記以外の債権

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和 3 年 2 月 末	令和 3 年 8 月 末
13.57%	13.21%

（注）「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成27年金融庁・農水省告示第7号）に基づき算出しています。

3. 主要勘定の状況

(単位：千円)

	令和2年8月末	令和3年2月末	令和3年8月末
貯金	156,616,644	148,967,057	160,960,242
貸出金	21,108,530	21,285,653	20,764,394
預金	129,157,790	122,603,195	133,653,818

4. 有価証券等時価情報

【有価証券】

有価証券の残高はありません

III. 地域貢献活動

当JAは、霧島市、始良市、始良郡湧水町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、管内の全ての市町（霧島市、始良市、湧水町）から指定金融機関として指定を受け、組合員だけでなく地域住民すべての方へのサービスに努めています。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金積金残高

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆さまや事業主の皆さまからの貯金をお預かりしています。

【貯金積金残高 160,960,242千円】

(2) 貯金商品

当ＪＡの代表的な貯金商品として、給与振込や年金振込ができる普通貯金や、まとまったお金に積み立てることのできる定期積金、そしてそのお金を長期にわたって安心してお預けいただける定期貯金などをご提供しています。本商品の内容や、当ＪＡで取扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各統括支店・支店・支所窓口へご照会ください。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへ貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

令和３年８月末

貸出金残高	20,764,394千円	
うち組合員等	13,555,639千円	65.28%
うち地方公共団体等	6,866,250千円	33.07%
うちその他	342,505千円	1.65%
貯金積金に占める貸出金の割合		12.90%

(2) 制度融資の取扱い状況

鹿児島県や当ＪＡ管内の市町と協調して、借入者の負担が少しでも軽減できる制度融資や独自農業資金も取扱っています。

資 金 名	取 扱 実 績	制 度 の 概 要
農業近代化資金	648,244千円	農業施設、農機具、その他の施設の改良、造成、取得及び復旧等
アグリメイク資金	482,317千円	農業に関する設備資金、運転資金

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

○ 安心・安全な食料の供給

環境と調和のとれた農業生産を促進し、ポジティブリスト制への的確な対応にも取り組み、消費者に信頼される「安心・安全」な食料の供給に努めるとともに、地域の特性を活かした作物の生産振興ならびに地域農業の活性化に取り組み、食料の自給率向上に努めるため、J Aグループと一体となって日本の農業を守る農政運動を展開しています。

○ 地産地消の取り組み

地域内のAコープをはじめとした店舗での生産者直売コーナーを設置し、「安心・安全」で新鮮な農産物・加工品を品揃えし、生産者と消費者のお互いの理解を深めながら地産地消に取り組んでいます。

また、畜産部門においても、子牛せり開催時に管内肥育農家が育てた牛肉を販売し、生産者と消費者を結びつける地産地消に取り組んでいます。

○ 担い手農家の育成

J Aあいら担い手担当チーム(T A F)は、地域営農ビジョン達成に向けて、ビジョン品目の中心となる組合員や部会の中核的農家からの声を聞く運動の強化と出向く体制整備をおこない、組合員等からの意見や情報をJ A内で共有し、販売や購買事業に関して総合的な支援を行っています。

また、新規就農者に対しては、早期に経営が安定し定着化できるよう関係機関・団体等と連携し現場に出向き現状把握を行いながら、持続的な農業経営に向けた指導を行っています。

さらにJ A県中央会担い手サポートセンターでは、中央会職員2名と2農協から出向した2名（あいら農協1名・北さつま農協1名）を加えた4名の体制で2農協管内の事業・経営・法人化支援の更なる取り組みによる組合員との関係性の強化を目的とした活動を展開しています。

○ 農業電子図書館の活用

組合員等から病虫害相談等を受けた際に、パソコンにより病虫害の写真、病状が確認でき、より適確な対応ができるようにしております。また、職員が所持しているスマートフォン・タブレット等でも確認することができ、組合員の畑やご自宅等でも営農指導員や複合渉外が情報提供を行っています。

○ 環境問題への取り組み

環境問題に対処するため、農業用ビニール・プラスチック等の回収、更には農薬の空容器や残農薬の回収に取り組んでいます。

また畜産部門においては資源リサイクル事業の活用により糞尿処理体制を整備し、環境問題に取り組んでいます。

○ 健康管理活動への取り組み

組合員・地域住民の健康管理への意識向上や健康チェックをはかるため、人間ドックの受診促進や事後相談に取り組んでいます。

○ J A 共済 3 Q 訪問活動の取り組み

J A 共済は、最良の保障・価格・サービスによる「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じて、協同組合が理念とする「相互扶助」を事業活動の原点とし、常に組合員・利用者の信頼と期待に応えるために、3 Q 訪問活動に取り組んでいます。

* 3 Q 訪問活動とは、J A 共済加入者宅をお伺いし、いつもありがとうございますの（サンキュー）の意味と安心チェックとして3つのこと（請求漏れ・内容確認・提案）を確認する訪問活動です。

○ 食農教育活動の実施

「ちゃぐりんスクール2021」を開校し、応募のあった20名の小学生を対象に、新茶提供やミニトマトの苗を配り、自宅でお茶を淹れたりミニトマトを育ててもらい、体験談や観察日記など、子ども達からのお便りで交流する「ちゃぐりんスクール通信教育」として実施しています。

さらに、学校教育と連携した食農教育活動として、西部地域営農センターが柁城小学校へ、東部地域営農センターが青葉小学校へ、田植えの出前授業を実施しました。

女性部加治木・始良・蒲生支部と西部地域営農センター・各支店が連携して、永原小学校・三船小学校・蒲生中学校・蒲生小学校・漆小学校へ、女性部横川支部と横川支店が連携して安良小学校へ、ゴーヤの苗植えを行い、緑のエコカーテンを設置しました。

また女性部始良・蒲生支部と各支店が連携して、5月に植えたゴーヤを使用したゴーヤカレーを作り、三船小学校・蒲生小学校で試食会を行いました。

○ 教育・文化活動の支援

小・中学生及び特別支援学校生を対象としたJ A 共済作品（書道・交通安全ポスター）コンクールを開催致しました。

J A の食農教育をすすめる子供雑誌「ちゃぐりん」や教育資材を各小学校に提供しています。

○ 情報発信

次世代への広報としてSNS（LINE、フェイスブック、ホームページ）を活用した情報発信に取り組み、J A とつながりの薄い世代への広報に取り組みました。

また地域コミュニティ誌「あいらいく」を7月に「かぼちゃ」をテーマとして発行し、管内Aコープ、各物産館、大型ショッピングセンター等にも配布したほか、ホームページ（SNS）等によるPRに努めました。

8月16日に実施された県中央会主催の広報コンクールにおいて広報誌や地域コミュニティ誌・SNS等の広報の取り組みが評価され、2年連続「優秀賞」を受賞しました。

○ ボランティア活動による地域清掃活動

毎月第2水曜日を地域清掃活動の日と定め、本所、各営農センター・各支店・支所でボランティアによる地域清掃活動を実施しています。

○ 組合員全戸訪問活動の展開

J Aと組合員・地域住民のきずなを深める活動の一環として、毎月第2土曜日に全職員による全戸訪問活動を実施し、頂いた意見・要望については事業に反映するよう進捗管理を行いながら取り組んでいます。

○ 支店を核とした地域貢献活動の展開

各統括支店・支店を中心に、地域貢献活動を積極的に展開しました。

加治木支店・・・小学校で水稻種まき・田植え体験など

始良統括支店・・・小学校で緑のエコカーテン設置・さつまいも植付・夏野菜カレー作りなど

蒲生支店・・・小・中学校で緑のエコカーテン設置・夏野菜カレー作りなど

溝辺統括支店・・・中学校でトマト・枝豆の栽培及び植え付けなど

横川支店・・・大隅横川駅保存活用実行委員会とのひな祭りイベント・鯉のぼり設置・
小学校で緑のエコカーテン設置など

栗野統括支店・・・白ねぎ苗の定植作業体験・中学校の梅林の追肥・手入れ指導など

吉松支店・・・リヤカーによる農産物の販売など

牧園支店・・・地域清掃活動など

隼人支店・・・地域清掃活動など

霧島支店・・・地域清掃活動など

国分統括支店・・・交通安全運動街頭活動・小学生対象の田植え体験など

福山支店・・・地域清掃活動など

IV. 自己改革の実践に向けた取り組み状況について

J Aあいらでは、食と農を基軸に地域に根ざした協同組合として、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に、令和3年度は第10次中期3か年計画の最終年度として取り組みを進めており、その中の重点施策として「地域営農ビジョンの取組強化」「組合員の収入拡大・コスト抑制対策」「組合員との関係性強化」を具体的に実践しています。

1. 地域営農ビジョンの取組み

農村地域の高齢化が進展する中で、今後の担い手確保・農地を農地として活用し、地域農業を次代へ継承していくために、地域農業の将来像を描き実践していくための「地域営農ビジョン」を策定し、以下のような取組みを実践しています。

- ・重点品目8品目について、農家戸数、作付面積、販売額の目標を設定するとともに、中心となる組合員宅を、四半期毎に営農指導員・購買担当・金融担当によるT A Fメンバーで巡回する取組みを継続しながら、情報提供と情報収集、意見要望等の聴き取りを行いました。
また、営農支援システムを活用しながらタイムリーな情報提供や意見要望の共有化を進め、事業運営に反映させるよう取組みました。
- ・重点品目の栽培農家拡大、面積拡大を目的として栽培講習会の開催や、土壌分析にもとづくカウンセリングの実施、施肥設計等を行いながら面積拡大を図りました。
- ・営農指導体制の強化を図るため、管内のベテラン生産者の方4名を営農アドバイザーとして任命し、栽培技術の向上と担い手育成に取り組んでいます。
- ・営農の担い手を育てる「J Aあいら専門塾」第6期を継続して開講しました。
また、新規就農者の育成を目的として実施している、「J Aあいら営農塾」第6期も継続して開講しました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大により、農畜産物の消費の落ち込みによる農家の経営支援対策として、新型コロナ特別対策資金により、営農継続に向けた資金面での支援を実施しました。
- ・肉用牛生産基盤維持に向けた取組みとして、「中心となる組合員」を中心に繁殖雌牛の導入・保留推進等の実施や増頭・維持希望農家への積極的な巡回指導を行いました。また、規模拡大志向農家への補助事業を活用した積極的な増頭支援を行いました。
- ・肉用牛農家の所得向上を図るため、肉振協始良支部と連携して、全頭体測やセリ前研修を実施いたしました。

2. 「組合員の収入拡大・コスト抑制対策」の取組み

農業生産基盤の急激な脆弱化が進む中、ＪＡとして「１円でも多く生産者の手取りを確保し、１円でも安く良い資材を供給する」を目的に以下のような取組みを実践しています。

- ・売れる米づくりの推進として、実需者ニーズに基づいた生産提案と買取販売の取組み拡大を図るため、一般米の全量買取りを今年度も継続することとしました。
また、経済連・くみあい食品を中心に野菜・果樹などの契約的取引の拡大に取り組みました。
- ・生産資材の価格引き下げ策として、直送、集合販売、パレット引取りによる値引きなど物流コストの価格還元を実施しました。また、組合員からの意見要望を受け量販店との価格差を調査した上で、価格引き下げによる特別販売や大型規格品の普及拡大によるコスト低減にも取り組みました。
- ・コロナ禍で農畜産物の消費落ち込みによる対策として、Ａコープや子牛セリ会場での牛肉特価販売など消費拡大に向けた取組みを実施しました。
- ・霧島茶のＰＲ・販売促進の取組みとして、朝日放送「朝だ！生です旅サラダ」にて摘採の様子や霧島茶を使った料理が紹介され、全国に霧島茶の魅力をＰＲしました。また、霧島市商工会と連携した取組みとして「霧島茶」展示即売会 in 東京の計画を進め、管内茶農家と一体となった霧島茶の販促活動を11月に行ないます。

3. 組合員との関係性強化の取組み

ＪＡの自己改革を進めるにあたっては、組合員との徹底した話し合いの実施により、意見・要望などを事業に反映していく事が重要と考えています。あわせて、ＪＡ事業を正しく理解してもらい、協力者を増やしていくとともに事業全般の利用拡大にも繋げていくために、以下のような取組みを実践しています。

- ・組合員との結集力強化戦略を策定し、各部、営農センター、支店において組合員との関係性強化に向けた行動計画を策定し、計画に基づき各部署で取り組みました。
- ・ＪＡと組合員・地域住民のきずなを深める活動の一環として、毎月第２土曜日に全職員による全戸訪問活動では延べ5,440件の面談を実施し、組合員の声を事業活動に反映させるために、声を聴く活動に取り組みました。毎月訪問テーマを設定し、訪問先を選定するなど組合員が必要とする情報提供、対話運動に繋がるよう取り組みました。
- ・ＪＡあいらの自己改革の取組み冊子令和２年度版を作成し、部会総会等で組合員等に取り組み内容について説明しました。また、ＪＡの取り組む内容については、広報誌をはじめホームページやＳＮＳ等、様々な媒体を活用し情報発信を行っています。
- ・組合員への加入をきっかけとしたＪＡの理解促進とＪＡ事業全般への事業利用拡大を図る事を目的に、新規組合員加入者へは、各支店・営農センターの管理者が訪問し、加入のお礼と事業説明などを行いました。

- ・地域にとって農協が必要な組織となるため地域貢献活動を積極的に展開し、「全職員 1 地域活動 参加運動」により自治会活動や消防団活動などの地域活動を実施しています。
- ・次世代との結びつきを強化するため、ちゃぐりんスクールについてはコロナの影響によりリモートでの通信講座として、管内の高校と連携したサツマイモの植え付けなどを実施し、子育て世代との関係性構築に努めました。
- ・各地域の高齢者支援、助け合い組織に協力し、ふれあいサロンを開催しながら高齢者福祉や支援活動の輪を広げました。
- ・過疎地域における買物支援、高齢者支援のために移動販売車、移動金融車を継続して運行しています。さらに、地域のインフラとしての機能向上を図るため、駐車場所の見直しやルート変更等、改善しながら運行しています。また、昨年度から開始した送迎サービスについても、継続運行しながら、利用状況等を踏まえた分析や利便性向上に向け、今後ルートを拡大して運行する予定です。

V. 役員紹介

役 職 名	氏 名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	担当その他	地 区
代表理事組合長	中 條 秀 二	常 勤	有		霧島(国分区域)
代表理事常務	東 俊 文	常 勤	有	経 済 担 当 常 務	始良(加治木区域)
常 務 理 事	池 澤 正 信	常 勤	無	金融共済担当常務	学 識 経 験
理 事	平 富 士 夫	非常勤	無		始良(始良区域)
理 事	上 野 洋 一	非常勤	無		始良(始良区域)
理 事	原 田 良 孝	非常勤	無		始良(蒲生区域)
理 事	東 郷 護 寛	非常勤	無		霧島(溝辺区域)
理 事	森 元 弘 之	非常勤	無		霧島(横川区域)
理 事	湊 上 幸 男	非常勤	無		湧 水 区 域
理 事	出 口 賢 次	非常勤	無		湧 水 区 域
理 事	黒葛原 富 夫	非常勤	無		霧島(牧園区域)
理 事	徳 田 敏 昭	非常勤	無	総務金融共済委員会委員長	霧島(隼人区域)
理 事	中 村 和 志	非常勤	無	経済委員会委員長	霧島(隼人区域)
理 事	中 園 真 一	非常勤	無		霧島(霧島区域)
理 事	今 村 浩 一	非常勤	無		霧島(国分区域)
理 事	福 丸 司	非常勤	無	債権対策委員会委員長	霧島(福山区域)
理 事	大 山 京 子	非常勤	無		女 性 理 事
理 事	久留須 美 鈴	非常勤	無		女 性 理 事
監 事	尾 谷 光 幸	非常勤	—	代 表 監 事	東部(霧島区域)
常 勤 監 事	重 留 智 明	常 勤	—	学 識 経 験 監 事	学 識 経 験
監 事	窪 田 安 廣	非常勤	—		西部(加治木区域)
監 事	前 田 月 子	非常勤	—		中北部(湧水区域)
監 事	仮 屋 秀 次	非常勤	—		東部(福山区域)
監 事	邊 田 政 弘	非常勤	—	員 外 監 事	員 外

VI. 店舗一覧

○ はオンライン店舗をしめています。

令和3年10月

店 舗 名	所 在 地	電 話 番 号	備 考
○ 本 所	〒899-5114 霧島市隼人町西光寺521-1	0995- 43-7300	
○ 霧島市役所支所	〒899-4394 " 国分中央3丁目45-1	48-6303	ATM 1
○ 加 治 木 支 所	〒899-5231 始良市加治木町反土2020	63-1133	ATM 2
○ 始 良 町 支 所	〒899-5432 " 東餅田470-5	65-3131	ATM 4
三 叉 支 所	〒899-5401 " 寺師818-7	65-2369	
○ 蒲 生 支 所	〒899-5302 " 蒲生町上久徳2532	52-1135	ATM 1
○ 溝 辺 支 所	〒899-6401 霧島市溝辺町有川320	59-2211	ATM 1
麓 支 所	〒899-6404 " " 麓1418-6	58-2608	
○ 横 川 支 所	〒899-6303 " 横川町中ノ277	72-0311	ATM 1
○ 栗 野 支 所	〒899-6201 始良郡湧水町木場754	74-3151	ATM 1
○ 吉 松 支 所	〒899-6104 " " 川西1113-7	75-2121	ATM 1
○ 牧 園 支 所	〒899-6507 霧島市牧園町宿窪田1365-1	76-1121	ATM 1
○ 隼 人 支 所	〒899-5106 " 隼人町内山田1丁目7番1号	42-1121	ATM 3
日 当 山 支 所	〒899-5115 " " 東郷1251-1	42-1141	
富 隈 支 所	〒899-5102 " " 真孝740	42-0013	
○ 霧 島 支 所	〒899-4203 " 霧島大窪387-3	57-1211	ATM 1
○ 国 分 支 所	〒899-4332 " 国分中央3丁目3-10	45-1033	ATM 3
清 水 支 所	〒899-4304 " " 清水1丁目22-33	45-0046	ATM 1
国 分 南 支 所	〒899-4315 " " 湊178-2	45-1515	
○ 牧 之 原 支 所	〒899-4501 " 福山町福山5344-1	56-2201	ATM 1

ATM設置台数 ATM 22台



あいら農業協同組合

〒899-5114 鹿児島県霧島市隼人町西光寺521番地 1
 ☎〈代表電話〉0995-43-7300

加 治 木 支 所	☎63-1133	吉 松 支 所	☎75-2121
始 良 町 支 所	☎65-3131	牧 園 支 所	☎76-1121
蒲 生 支 所	☎52-1135	隼 人 支 所	☎42-1121
溝 辺 支 所	☎59-2211	霧 島 支 所	☎57-1211
横 川 支 所	☎72-0311	国 分 支 所	☎45-1033
栗 野 支 所	☎74-3151	牧 之 原 支 所	☎56-2201